第34号（第32条関係）

銃砲等又は刀剣類所持許可証書換申請書

銃砲刀剣類所持等取締法第７条第２項の規定により、許可証の書換えを次のとおり申請します。

年　　月　　日

公安委員会殿

<table>
<tr><td rowspan="3">申請人</td><td>ふりがな</td><td></td><td>電話番号</td></tr>
<tr><td>氏名</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>許可証番号</td><td colspan="3">第　　号</td></tr>
<tr><td rowspan="9">変更した事項</td><td colspan="4">人定事項</td></tr>
<tr><td rowspan="3">旧</td><td>本籍</td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td>住所</td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td>氏名</td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td rowspan="3">新</td><td>本籍</td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td>住所</td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td>氏名</td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td colspan="4">銃砲等又は刀剣類関係　（許可番号：第　　号）</td></tr>
<tr><td>旧</td><td rowspan="2">□銃砲
□クロスボウ
□刀剣類</td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td>新</td><td colspan="2"></td></tr>
</table>

備考　１　申請人が法人の代表者又は代理人、使用人その他の従業員で、その法人の業務のための所持について法第４条第１項の規定による所持の許可を受けた者であるときは、申請人の電話番号欄にはその者の勤務する法人の電話番号を、変更した事項の本籍欄には申請に係る法人の事業場の名称、住所欄にはその所在地を記載すること。

２　変更した事項のうち銃砲等又は刀剣類関係欄には、該当するものの□内にレ印を記入すること。

３　用紙の大きさは、日本産業規格Ａ４とすること。